

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 3 月 日作成)

小委員会名	建築学会環境基準作成小委員会		主査名：村上公哉 就任年月：2015 年 6 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)		委員長名：羽山広文 主査名：村上公哉
設置期間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築および都市の環境工学に関するさまざまな性能項目、性能基準（規準）、検証方法の学会としての基本姿勢を実務家や団体、行政に対して明示する。 ・ 新しい学術的成果を取り纏め、建築学会環境規準として示す 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：村上公哉（芝浦工業大学） 幹事：田中貴宏（広島大学）、中野淳太（東海大学） 委員：古賀靖子（九州大学）、三枝健二（日本大学）、新納敏文（鹿島建設）、横山裕（東京工業大学）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2016 年度予算	400,000 円	ホームページ公開の有無：有り 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s8/	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. AIJES 「照明環境規準・同解説」 2. AIJES 「環境磁場の計測方法に関する運用規準・同解説」 3. AIJES 「建築物の現場における電磁シールド性能測定方法規準・同解説」
講習会	1. 講習会「日本建築学会環境規準 照明環境規準」 参加者数 64 名 2. 講習会「建築物の現場における電磁シールド性能測定方法規準、電気鉄道周辺における変動磁場の計測・評価方法規準」 参加者数 51 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 「環境磁場の計測方法に関する運用規準」パブリックコメント実施 2. 「建築物の現場における電磁シールド性能測定方法規準」パブリックコメント実施
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. AIJES 刊行 3 件（計画 3 件） 2. AIJES 作成着手 2 件
委員会活動の問題点・課題	特になし

* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2016 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	毎年コンスタントに「建築学会環境基準 (AIJES)」を刊行しており、当初の目的は概ね達成していると判断し、A 判定とした。電子出版への対応など、新たな学会活動成果発信の形態につながるものとする。			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。